

法整備支援連携企画 シンポジウム 法整備支援へのいざない

8月9日 [土]
13:00~17:10

会場参加 定員100名
参加方法 事前登録制
参加費 無料

概要

法分野での国際協力である“法整備支援”について紹介するシンポジウムです。
今後、法整備支援に関わってみたい、興味があるという若手法律実務家、司法修習生、
大学生や高校生など、**どなたでも御参加いただけます。**
支援の内容に関することや、どのように法整備支援に携わるかなど、国際協力部教官
などと一緒に法整備支援について考えてみましょう！

会場

法務省 国際法務総合センター国際棟 国際会議場A
東京都昭島市もくせいの杜2-1-18
[JR青梅線東中神駅北口から約0.7km]

お申し込み

下記URL又は右記QRコードからお申込みください。
URL : <https://forms.gle/2XFr5ZDu9tQJN3jt6>
締切：7月18日(金)
※申込みにあたっては、裏面を参照してください。



お問合せ

法務総合研究所国際協力部 (担当：高橋)
TEL：042-500-5178 [平日9時30分から18時15分まで]

プログラム

13:00 開会挨拶

森本 加奈（法務総合研究所長）
松尾 弘（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）

13:15 導入講義

「法整備支援のすすめ」

佐々木康平（法務総合研究所国際協力部教官）

14:05 パネルディスカッション

「法整備支援に携わる多様なキャリアパスについて」

〈パネリスト〉

川添 光乃（国連開発計画（UNDP）バンコク地域事務所フェロー）【オンライン】
小坂橋 龍正（モンゴル日本法教育研究センター特任講師）
琴浦 容子（JICAガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ法・司法チーム課長）
溝口 千恵（JICA長期派遣専門家（カンボジア））【オンライン】

〈モデレーター〉

廣田 桂（法務総合研究所国際協力部教官）

15:20 グループディスカッション

「あなたならどう考える？～法整備支援を体験しよう！」 Think Globally, Act Locally. ”

- 仮定の国に対する法整備支援について、グループごとに検討した結果を発表
- 会場参加者を交えた意見交換＆講評

17:00 閉会挨拶

公益財団法人国際民商事法センター（ICCLC）

シンポジウム終了後に、ICD教官との座談会や懇親会（無料）が実施されます！
（会場参加限定、任意参加）



グループディスカッションに参加しませんか？

参加者
募集！

◆グループディスカッションとは？

本シンポジウムでは、学生を中心とした若者のみでグループを作り、仮定の国に対する法整備支援について話し合い、**本シンポジウムの当日に、グループごとに検討した結果を発表する「グループディスカッション」**を行います。

◆グループディスカッションの参加資格について

法整備支援に興味のある**学生、司法修習生及び若手実務家**が対象です。

◆グループディスカッションを行う際の言語について

グループディスカッションには、日本の学生等のほか、海外からの留学生も多数参加するため、**日本語を話すグループと、英語を話すグループ**を作ります。（当日、会場には日英同時通訳が入ります。）

◆グループ編成について

日本語グループを2つ、英語グループを2つ作るほか、連携企画を実施している「名古屋大学大学院法学研究科・法政国際教育協力研究センター（CALE）」の学生を中心としたグループを1つ作り、**合計で5つのグループ**を編成する予定です。

1グループの定員は、**6名程度**とします。（定員に達しましたら、募集を締め切らせていただきます。）

◆申込方法等

グループディスカッションに参加を希望される方は、応募フォームのうち、**「グループディスカッションへの参加を希望する」**を選択してください。次に、参加するグループにつき、**「日本語」又は「英語」**のいずれかを選択してください。（日本人の方も、英語でのディスカッションや発表にチャレンジしたい方は、ぜひ英語グループにご参加ください。）

グループディスカッションの参加者は、本シンポジウムの午前中に、グループごとに集合してテーマに関するディスカッションや発表準備を行い、午後に発表を行ってまいります。参加者に選ばれた方には、ディスカッションテーマや当日までの準備などについて、個別に連絡を差し上げます。

【主催】法務省法務総合研究所

【共催】慶應義塾大学大学院法務研究科／名古屋大学大学院法学研究科・法政国際教育協力研究センター／
公益財団法人国際民商事法センター